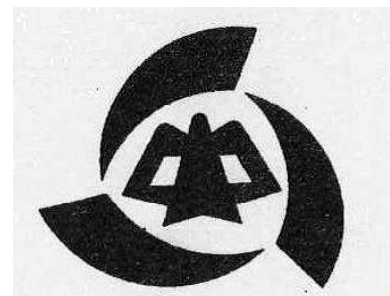


**教科教室型運営**

# 『はやま』方式

**HAYAMA**

**参考資料**



**村山市立葉山中学校**

## 1 はじめに

葉山中学校のすべての先生が、次のことに『自信をもって即、答えられる!』、  
…そんな学校にしていきたいものです…。

**他の学校と、どう違うの？**  
**なぜ 教科教室型運営なの・どこが魅力なの？**  
**どんな子どもを育てていきたいの？**

学校としての考えは…



### 他の学校と、どう違うの？

- \* 各教科の専用教室がある。生徒は毎時間教室を移動。
- \* オープンスペース（学習センター）やホームベース（個人ロッカー）がある。

### なぜ 教科教室型運営なの・どこが魅力なの？

- \* 教科学習の充実，学習意欲の向上      \* 個別化学習に対応  
教科に必要なものがすぐそこにある。すぐ先生に質問できる。
- \* 生徒の自主性，社会性の育成  
自ら学びにいくスタイル。公共スペースでの学習，教室環境を築く一員。

### どんな子どもを育てていきたいの？

(本校の教育目標や校長先生の方針であるところ)

- \* 個性が輝き，より善く生きる力を高め合う生徒  
教科教室型運営によってついた学力や生活力を活かして
- \* 「強い意志」，「豊かな感性」，「健全な心身」をもった生徒  
自己教育力の高い知・徳・体のバランスのとれた生徒



具体的な意識の必要性

**\* よく観る，待つ，聴く，応える教師である** ←めざす教師像の実践

#### **\* 教師の共通理解・共通行動**

- ・ 時間を守る。(授業は1分前開始・1分前終了くらいの気持ちで)  
3分前には教室で生徒を待つくらいの行動を。
- ・ 授業規律の確立…もう一度自分を振り返ろう。  
(授業連絡表の有効活用・あいさつ・返事・忘れ物への対応など)  
(学芸委員の仕事) (不十分ならやり直しを)

#### **\* 授業改善のための努力・フ口意識**

- ・ 足を運ぶ価値のある授業      ・ 確かな評価  
(教育機器の有効活用・オープンスペースの意図的活用)

## 2 教科教室型運営

### 1 ～これまでの課題としてあげられていたもの～

#### 1 教科経営と学級・学年経営

##### (1) 国語、社会、数学、英語について掲示環境の問題点

- ① 教科に関わる掲示資料の更新がスピーディに行われていない。
- ② 生徒の氏名が机に貼られないので、座席表の活用が大切である。
- ③ 学習センターの机や椅子が学年で使用したままになっていたり、整頓が不十分であることも見られる。最後の授業で、清掃を意識した机といすの整頓が忘れてしまう。
- ④ 教科の掲示内容がスピーディに更新されないせいか、立ち止まってみる生徒が少ない。
- ⑤ 教科の掲示物がはがれていたり、掲示板が移動されたままになっている場合が見られる。

##### (2) 国語、社会、数学、英語について掲示環境の改善案

###### ① 教室の使い方……教科経営が優先

(「教科」:「学級・学年・総合・特活」= 7 : 3 の関係)

- ア 教室掲示……学級掲示は教科の学習中に目に入らないところ(背面)のみ
- イ 学年掲示はホームページへ掲示板を設ける。
- ウ 教室前面の棚は、教科で使用する。
- エ 朝読書、朝の会、終わりの会等は学級目標が見える方向(後ろ)に向きを変えて行う。
- ※ 原則を変更しない。変更が必要な場合は、当該教科担当と当該学級・学年担任だけでは行わない。(全体に図り、各階・各教室すべて変更する。)

###### ② 学習センターの使い方

- ア 常に更新された掲示物による教科の雰囲気作り
- イ 多様な学習方法、学習形態による授業の展開
- ウ 給食の盛りつけ用の台は、1・2組は研究室脇に、3組はコンピュータの隣に置く。
- ※ 原則を変更しない。変更が必要な場合は、当該教科担当と当該学級・学年担任だけでは行わない。(全体に図り、各階・各教室すべて変更する。)

###### ③ 教科の環境を守るためには、教科担当者の許可やチェックが必要である。

#### 2 教科経営と学年経営・学級経営・学校行事に関わる展示物

##### (1) 教科経営と学年経営・学級経営・学校行事の展示物の問題点

- ① 学年経営・学級経営に関わるポスター、写真、作文、その他の作品などを掲示する場所が足りない。
- ② 作成した学校行事での掲示物や研究発表資料等は壁面や展示板に掲示する以外の方法は今のところ少なく、教科経営上の掲示や展示物を取り外し掲示しており、展示板の絶対数が不足している。(1階は東アトリウム、2階・3階は西アトリウム吹き抜けの活用を)

##### (2) 教科経営と学年経営・学級経営・学校行事に関わる展示物の改善案

###### ① 「教科経営優先」という原則にし、これを全職員で守るようにする。(特に学習センター)

- ② 展示板の絶対数を増やすほか、展示方法についても、例えば「ポートフォリオ」的な方法等も検討していく。各階の東西のアトリウムの有効活用が必要である。  
展示板の使用方で、教科の掲示の上に布を掛け、展示し、終了後に布ごと取り外す等、教科の展示を戻しやすくするような工夫も時には必要である。

###### ③ 教科の環境を守るためには、教科担当者の許可やチェックが必要である。

## 2 教科教室型の教科経営

教科教室の掲示、備品、オープンスペース（ハード面）等が変わるだけではない。

### 1 基本的授業改善の方向性

- ・基礎基本の確実な定着
- ・この特性（能力・興味関心）に応じた教育

### 2 教科の本質に迫る教科指導

授業改善の構想…何を準備し、どんな形態で、どんな掲示が望ましいか。

技能教科経営も従来通りでよいのか？（マンネリ化の打破）

新しい単元計画（単元構成）の構想・計画の必要性

↓

（例えば 単元コンセプト）

習熟度別学習の単元・課題選択学習の単元・オープンスペースを利用する単元

＊ ＊ 調べ学習・討論・（ミニ）発表会・自主学习（助け合い学習）

↓↓↓

楽しく理解できた 力がついた もっと知りたい・聞きたい・話したい

（この背景には、教師と生徒の信頼関係づくりとしっかりとした生徒指導がある）

### 3 選択教科の充実

補充・発展型の選択学習→教科の本質的なおもしろさに触れる学習

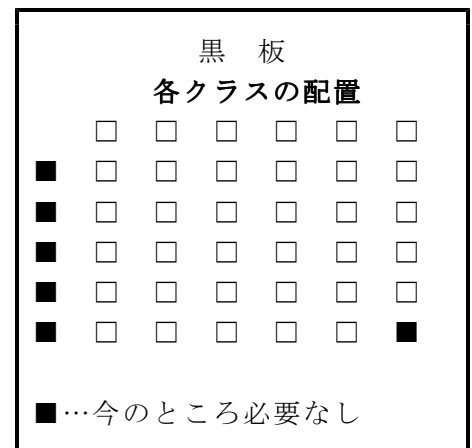
## 3 今年度の教科教室型運営について

### 1 各教室 机いす 配置（3年生の最大人数学級は34名）

教室内

3 F	1の3 社会B 35	1の2 社会A 35	1の1 英語B 35
2 F	2の3 国語B 35	2の2 国語A 35	2の1 英語A 35
1 F	3の3 数学C 35	3の2 数学B 35	3の1 数学A 35

あまった机イスは3F資料室  
学習センターで必要な場合は使用可



## 2 約束事

### <生徒>

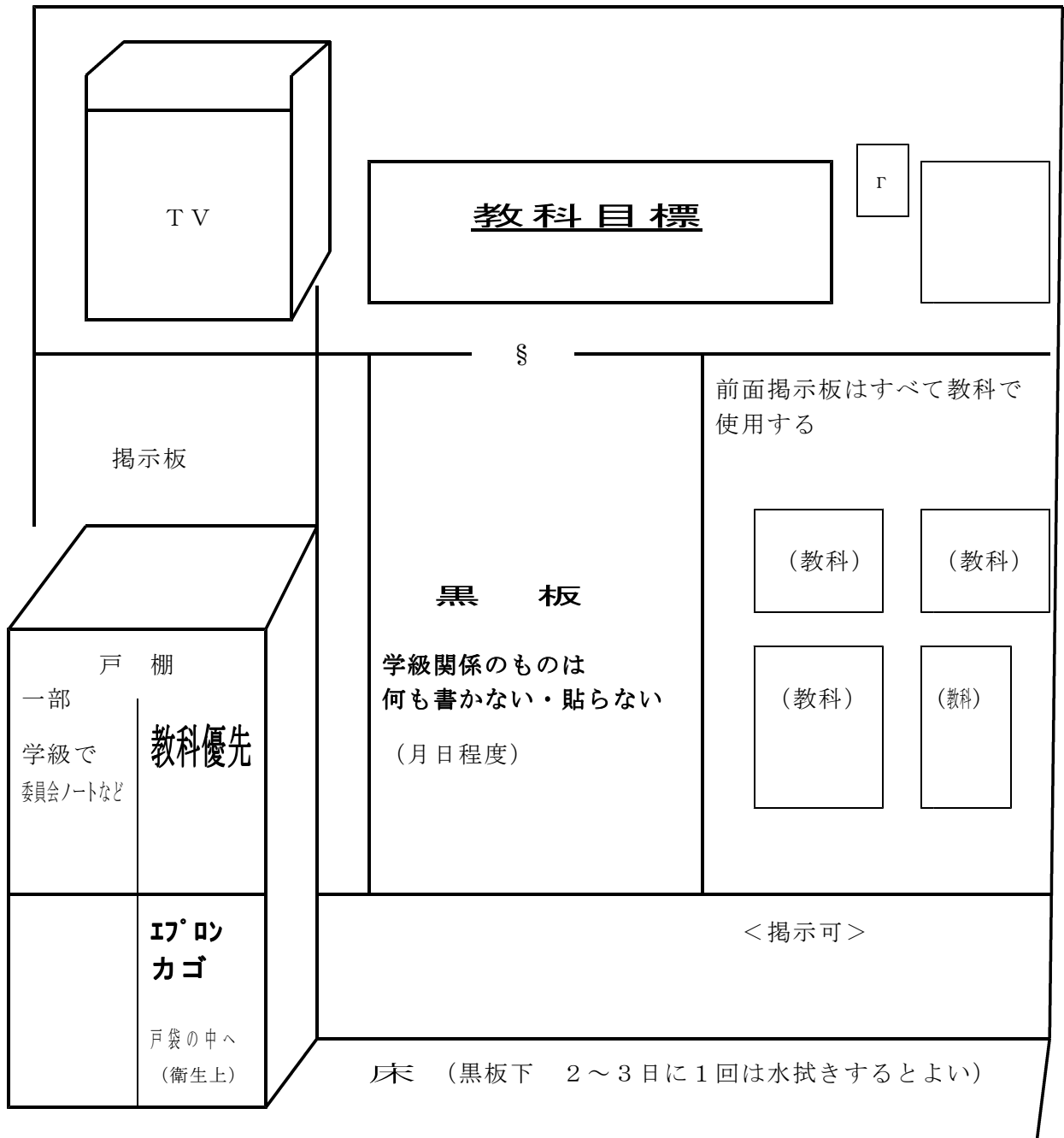
- ・各教室の机の中には、授業中以外ものを入れておかない。置き忘れない。
- ・切れていない移動用バックで移動する。（1時間ごとにホームベースに戻らない）
- ・公共物を大事に扱う。（机・いす・PC・ロッカー・他）
- ・PCを学習以外の目的で使用しない。私用は厳禁。
- ・時計を見て行動する。（3分前行動） ・常にロッカーの整理整頓。

<教師>

# \* 教室環境についてのルール

見取り図

## 前面

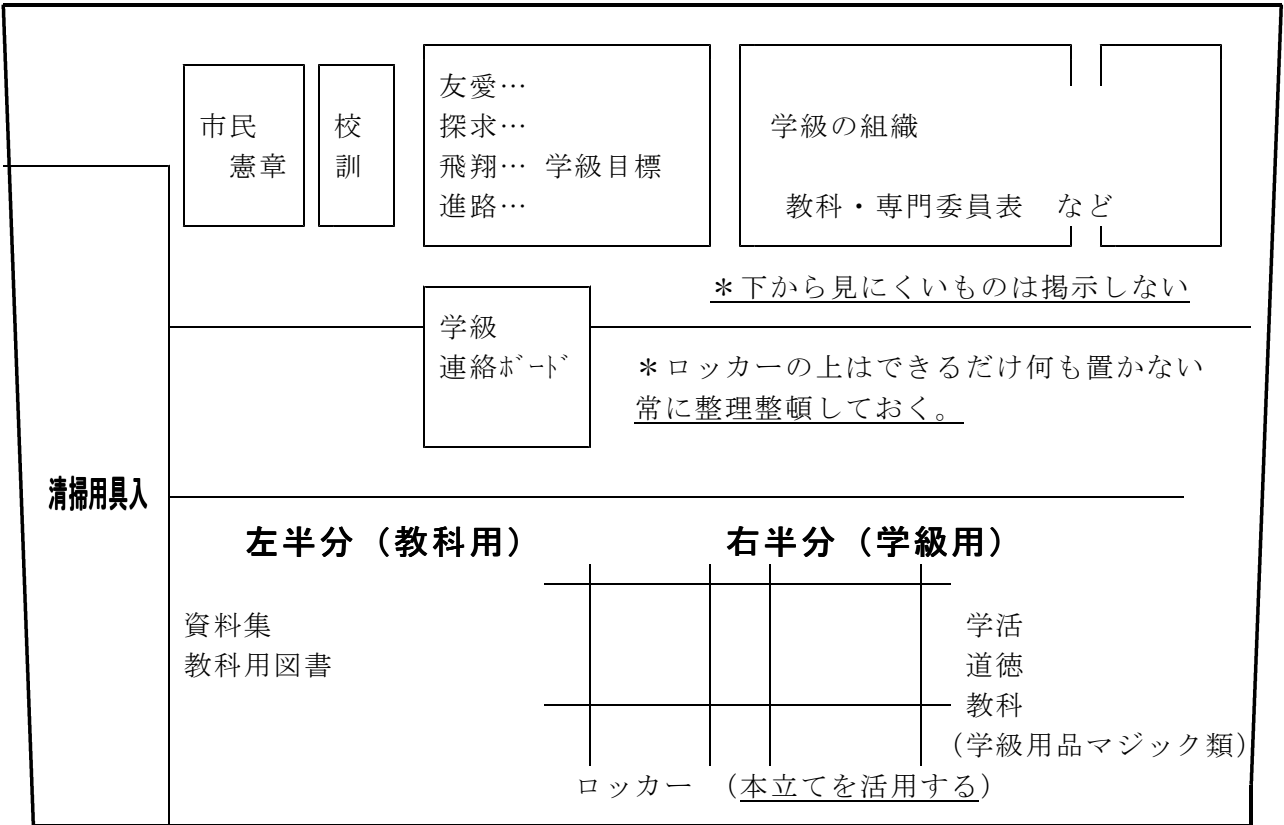


\* 掲示板や木部に釘やねじ釘などを勝手に打ったりしないで下さい。

## 側面

\* 引き戸 (ドア) 上部の木枠・さんは学級では使用しない。

# 背面



ぞうきんがけは夏場ベランダに！（終会終了時は教室に入れる）

**朝の会・終わりの会、テストは、机ごと後ろ向きで行う！**

## 学習センター環境について

**展示パネル等の使用・レイアウトなどすべて教科優先です。**

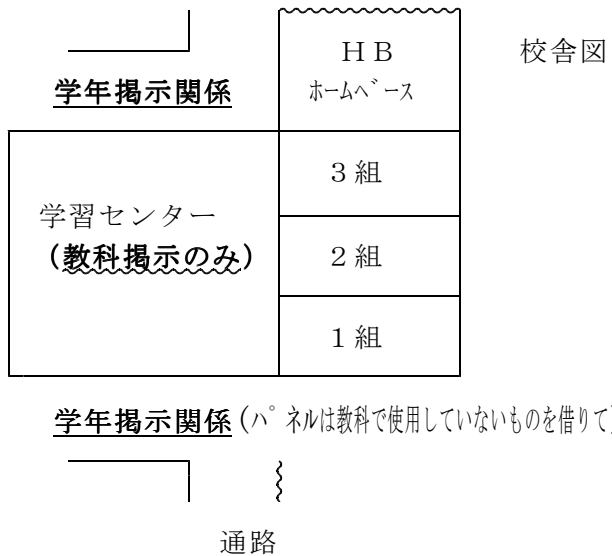
学習センターの  
展示パネル・ロッカー  
机・いす・TV配置など



**すべて教科優先**

給食、学年等で机等を使用した場合は必ず即復元

\* 清掃時も移動した場合は即復元



学年掲示関係 (パネルは教科で使用していないものを借りて)